



(2)公共施設マネジメントの推進

市議会全員協議会

【令和7年12月24日】

公共施設等総合管理計画における取組実績



○ 削減目標と取組実績

公共施設等 総合管理計画	期間 【H28-R46】	50年間				
	削減目標	総量33% 【床面積：145,182m ² 】 削減				
実施計画	アクション プラン	第1次	第2次	第3次	第4次	第5次
	期間	H28-R7	R8-R17	R18-R27	R28-R37	R38-R46
	削減目標	29,037m ²	29,037m ²	29,037m ²	29,037m ²	29,034m ²
実績	削減実績	29,216m ²	-	-	-	-
	達成率	100.6%	-	-	-	-



本物力こそ桑名力

①消防本部跡地・メディアライヴのシェアリングについて

目 次



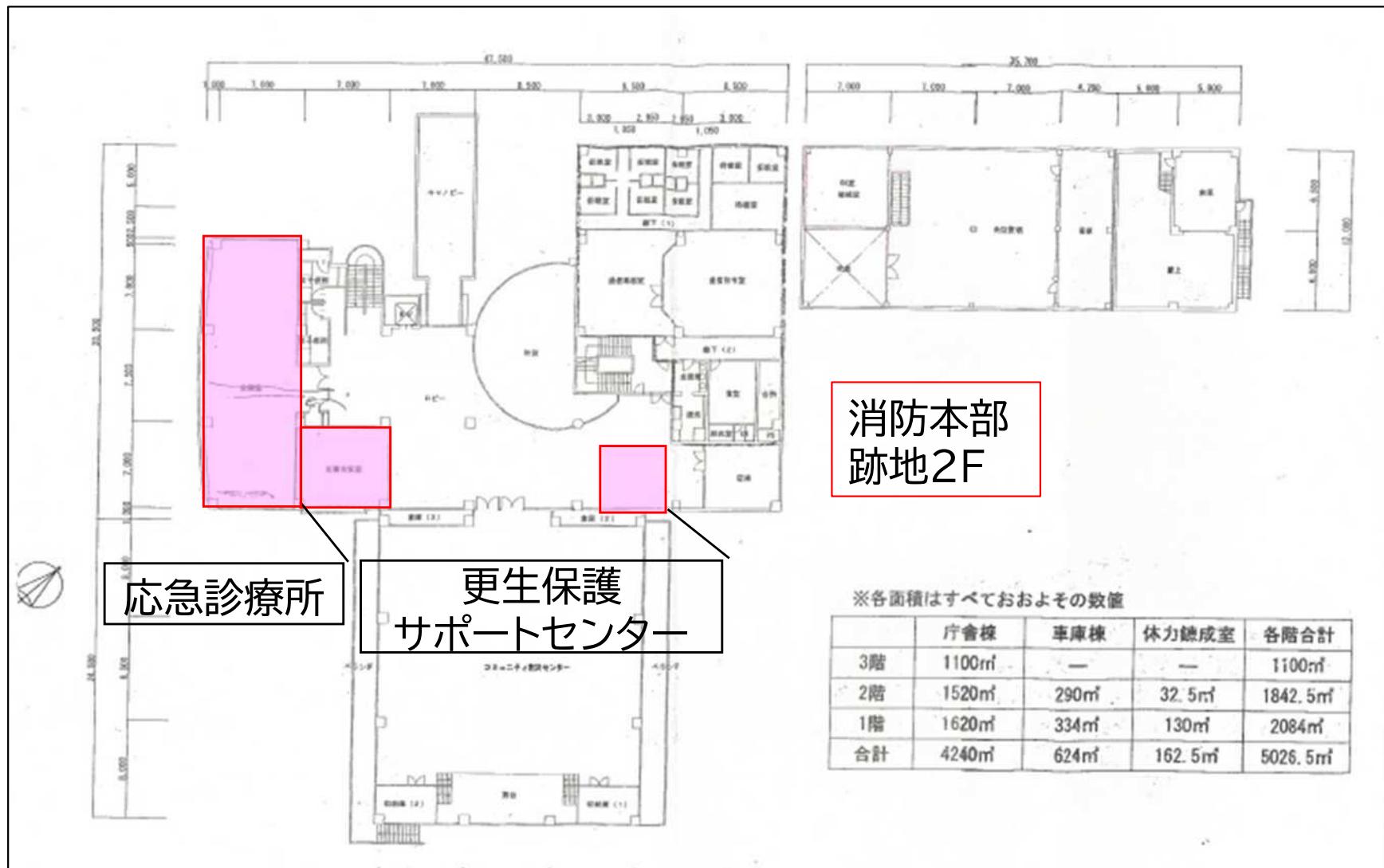
-
1. 前回の全員協議会での報告【令和7年5月27日】
 2. 消防本部跡地とメディアライヴのシェアリングについて
 - ・第一段階：消防本部跡地のシェアリング
 - ・第二段階：メディアライヴのシェアリング

1.前回の全員協議会での報告【令和7年5月27日】



● 本物力こそ桑名力

公共施設再編(ふれあいプラザ)

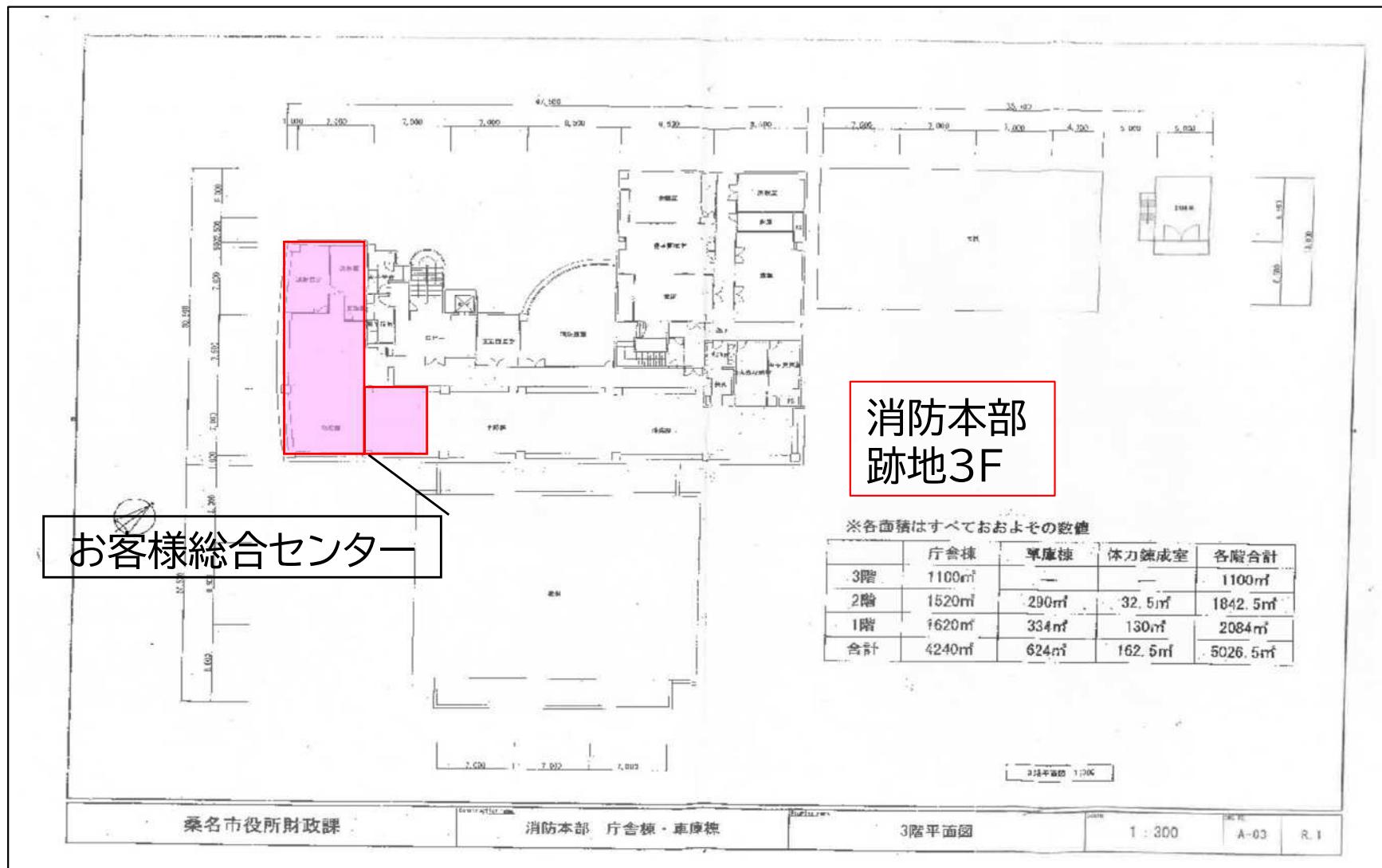


1.前回の全員協議会での報告【令和7年5月27日】



本物力こそ桑名力

公共施設再編(ふれあいプラザ)





消防本部跡地の施設状況および課題

【施設状況】

- ・ 消防本部機能の移転が決定していたため、必要最低限のメンテナンスとしていたことから、電気設備、空調、雨漏り等、利活用するためには大規模な事前改修費用が必要。
- ・ 消防本部跡地は築31年であり、目標耐用年数の80年まで年数があることと消防署・指揮調査課が残る施設。

【課題】

- ・ 応急診療所・お客様総合センター・更生保護サポートセンターを移転し、施設の複合化を進めてきたが、消防本部跡地は一部の利活用に留まっている。
- ・ 利活用範囲に限定して空調等の改修費用を試算した結果、材料単価の上昇等もあり、施設の部分改修であっても高額な費用を要する。

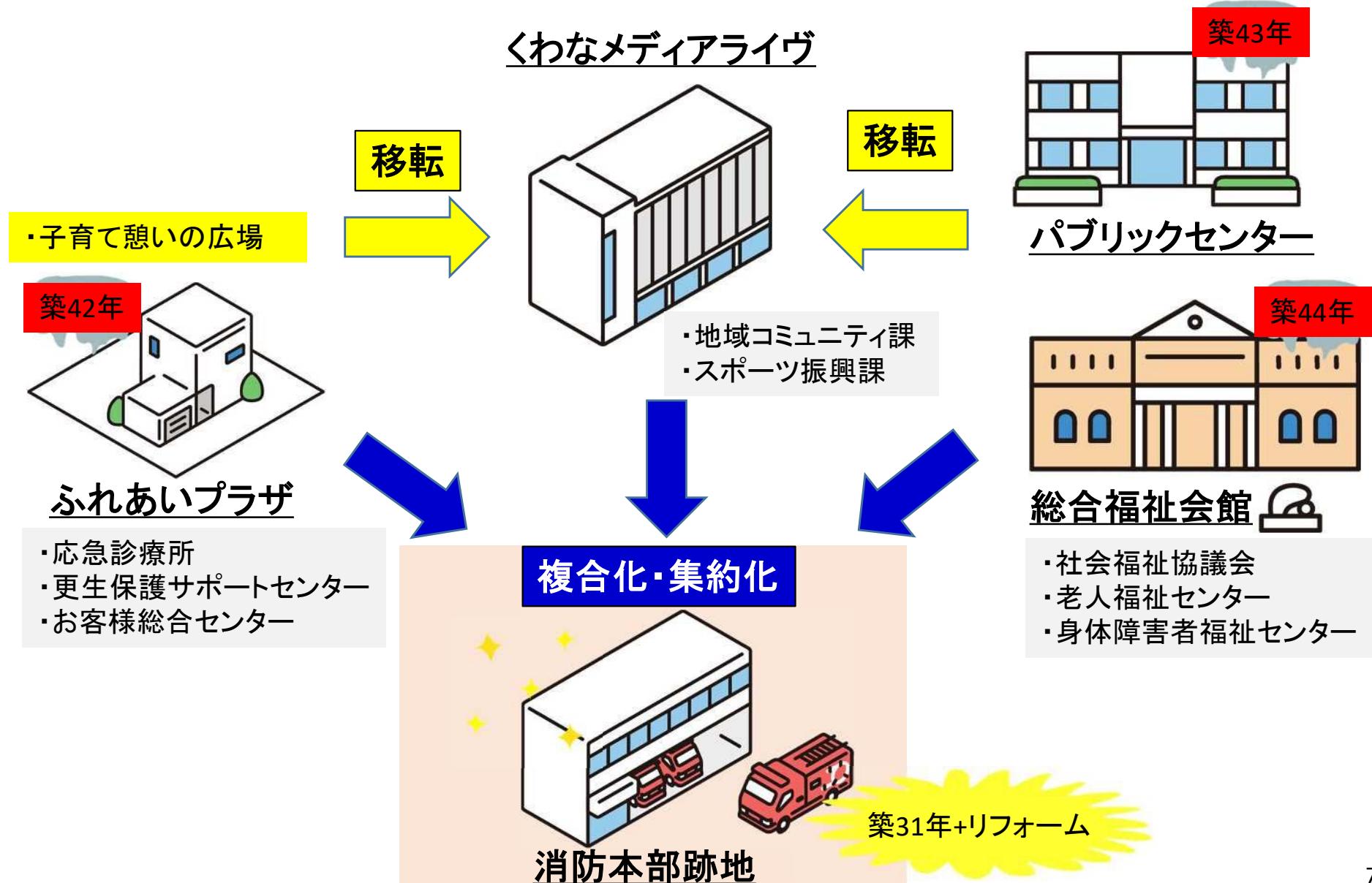
→消防本部跡地の全体が利活用されるような改修を行い、複合化を行う施設を選定する。

→老朽化が著しい施設は閉鎖する。 【一部利活用→全部利活用へ】

2.消防本部跡地とメディアライヴのシェアリングについて



【目指す施設シェアリング】



2.消防本部跡地とメディアライヴのシェアリングについて



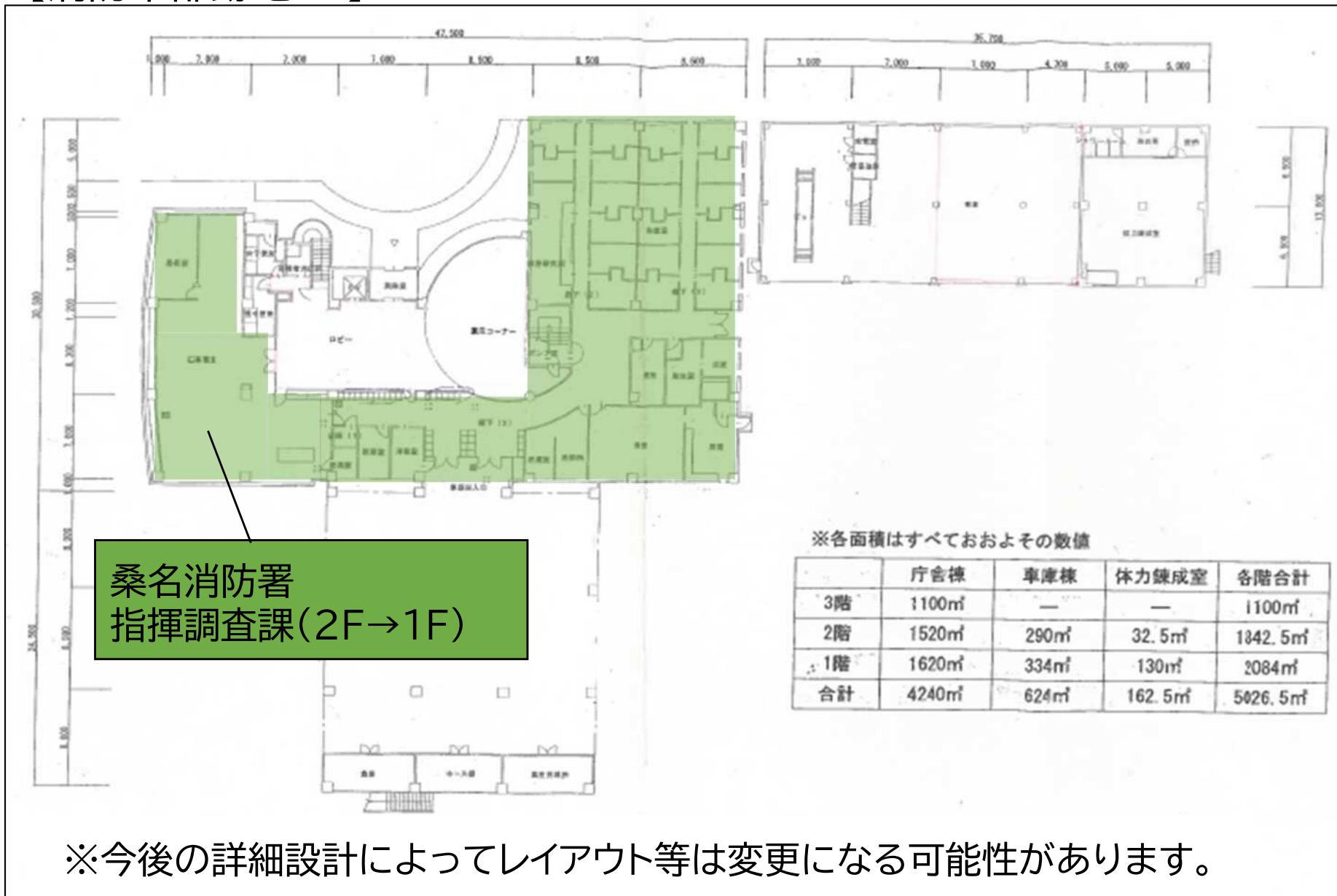
- ・ 第一段階：消防本部跡地のシェアリング
- ・ 第二段階：メディアライヴのシェアリング

第一段階: 消防本部跡地のシェアリング



本物力こそ桑名力

【消防本部跡地1F】



※各面積はすべておおよその数値

	庁舎棟	車庫棟	体力練成室	各階合計
3階	1100m ²	—	—	1100m ²
2階	1520m ²	290m ²	32.5m ²	1842.5m ²
1階	1620m ²	334m ²	130m ²	2084m ²
合計	4240m ²	624m ²	162.5m ²	5026.5m ²

※今後の詳細設計によってレイアウト等は変更になる可能性があります。

第一段階:消防本部跡地のシェアリング

【消防本部跡地2F】

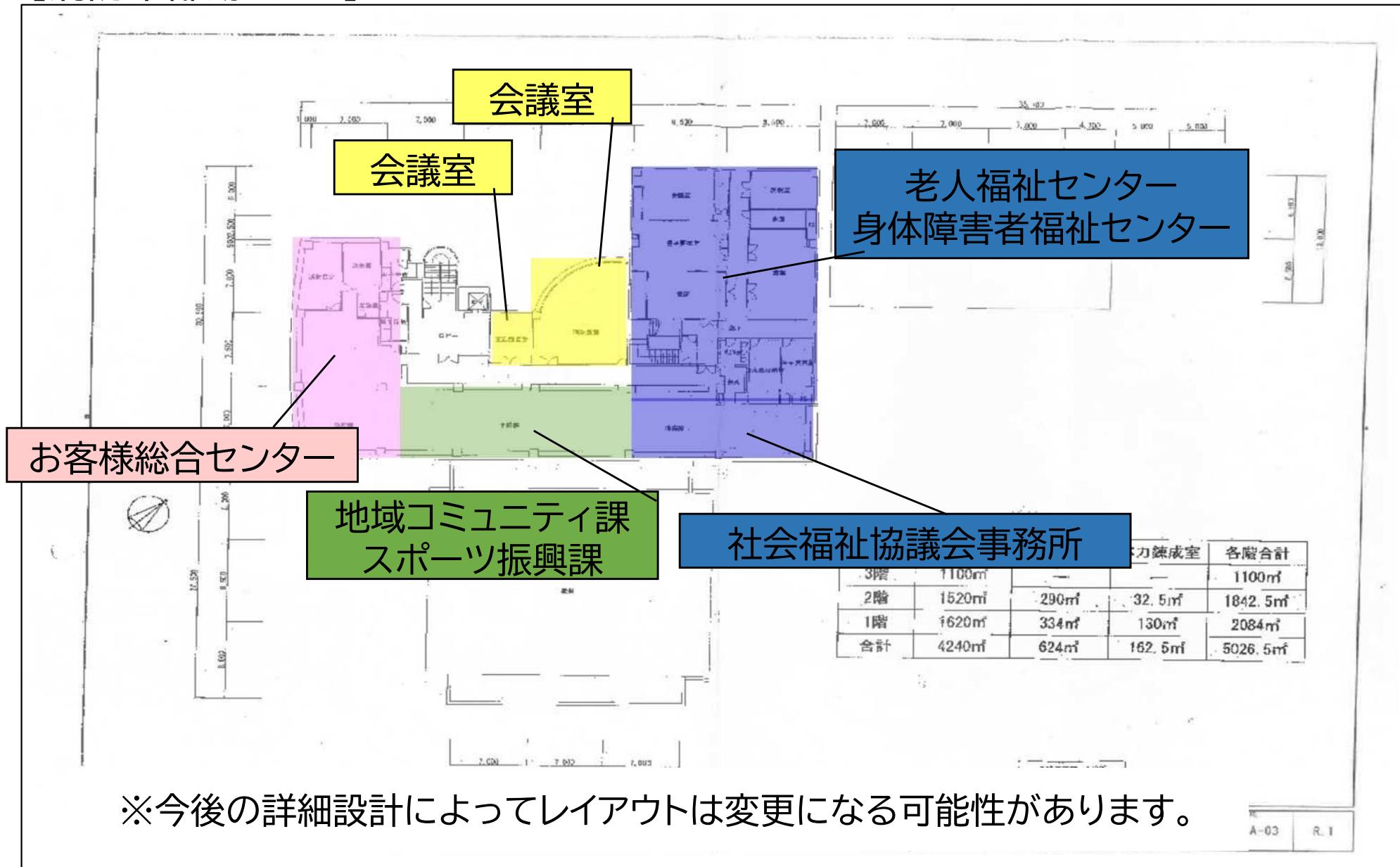


本物力こそ桑名力



第一段階：消防本部跡地のシェアリング

【消防本部跡地3F】



第一段階: 消防本部跡地のシェアリング



本物力こそ桑名力

【スケジュール】

	R7	R8								R9			
月	12月	…	3月	6月	7月	8月	9月	…	12月	1月	2月	3月	4月
設計期間													
工事入札													
工事期間													
移転													
供用開始													

Diagram description: The timeline shows the following phases: 1. Design Phase (R7: 12月 to 3月), indicated by a double-headed arrow. 2. Bidding Phase (R8: 7月 to 8月), indicated by a double-headed arrow. 3. Construction Phase (R8: 9月 to R9: 4月), indicated by a long double-headed arrow. 4. Relocation (Transfer) Phase (R9: 1月 to 3月), indicated by a double-headed arrow. 5. Operation Start Phase (R9: 4月), indicated by a long double-headed arrow and a red box labeled '応急診療所 供用開始' (Emergency Medical Treatment Center Operation Start). A note at the bottom states: '※今後の詳細設計、工事進捗によって遅れる可能性があります。' (There is a possibility of delay due to detailed design and construction progress.)

※今後の詳細設計、工事進捗によって遅れる可能性があります。

第一段階の消防本部跡地のシェアリングを実現するため、
予算(工事費用等)を今後計上予定

2.消防本部跡地とメディアライヴのシェアリングについて



- ・ 第一段階：消防本部跡地のシェアリング
- ・ 第二段階：メディアライヴのシェアリング

老朽化が激しい施設の状況



・ふれあいプラザ

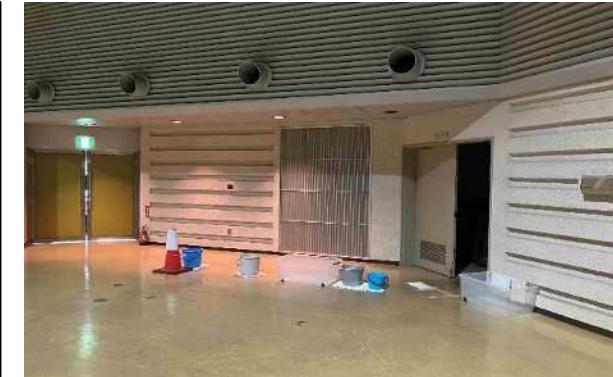
⇒雨漏りによる老朽化が激しく、
継続して施設を使用するためには、
多額の修繕費用が必要



・総合福祉会館

⇒2階の空調が故障し、夏場は使用
を禁止、冬場は石油ストーブを設置し
つつ運営

⇒雨漏りが年々悪化



・パブリックセンター

⇒2階の日本間は空調の故障や畳の劣化など、使用する
ことが危険なため部屋の使用を中止

⇒その他の部屋も空調などの不具合があり全体が老朽化

第二段階：メディアライヴのシェアリング



- 第一段階の消防本部のシェアリングが実現後

【令和9年度】

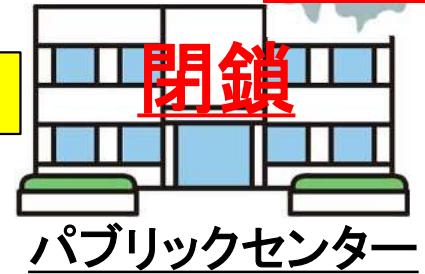
移転
(子育て憩いの広場のみ)



【令和9～10年度】

くわなメディアライヴ

移転



機能強化

